

イベント情報

☆梅まつり

とき 3月18日(日)10時00分～
ところ 石見銀山公園(大森町)

☆彼岸市「中日つあん」

とき 3月21日(水)・22日(木)
ところ 大田市駅前通り周辺
市民会館駐車場

☆三瓶山火入れ

とき 3月17日(土)予定
ところ 三瓶山西の原

☆三瓶山山開き

とき 4月22日(日)11時00分～
ところ 三瓶山山頂[雨天時:西の原]

☆高野寺のつつじまつり

とき 5月5日(土・祝)
ところ 高野寺(温泉津町井田)



ふるさとは今

『砂時計』がTBSでドラマ化!

累計300万部を超えた芦原妃名子さん原作のコミック『砂時計』がドラマ化され、仁摩サンドミュージアムや石見銀山が登場します。「大森で撮影していた!」「波根の駅で子役に会った!」など、地元は、この話題で盛り上がりました。

主人公の水瀬杏を演じる佐藤めぐみさんから、当誌のために、コメントをいただきましたので紹介します。

「島根での撮影に入る前に実際に行ってみたくて、ロケの前日にサンドミュージアムや琴ヶ浜、出雲大社を訪れたんです。サンドミュージアムの砂時計は原作のコミックにも出てきた通りで、感動しました。私が演じる杏は、4年間を島根で過ごした設定です。今回実際にその空気に触れて、杏のイメージを体で感じる事が出来ました。ロケ先で出会った方たちもとても親切で気さくで、こういうところで杏は育ったんだなああと、杏がより身近になった気がします。

琴ヶ浜は杏にとっては母親との哀しい思い出と、初恋の人との楽しい思い出の両方がある場所です。今回のロケは山陰特有のお天気に苦労して、琴ヶ浜のシーンも雨や曇りが多かったのですが、ロケ最終日だけはきれいに晴れて、杏の思い出と同様に琴ヶ浜の二つの顔を見ることが出来ました。」

放送はTBSテレビ系で、3月から、月～金曜日13時～、全60回。出演は、佐藤めぐみ、竹財輝之助、美山加恋、小野真弓ほか(敬称略)

(写真:2006年越しイベント時の祭典(仁摩サンドミュージアム))

編集後記

特集『今、温泉津が熱い!』の取材で、温泉津やきもの里を訪れたときのこと、偶然居合わせた観光客の方がポツリ。「石見銀山効果もあるのかな、みんなわくわくしてる感じ」なるほどそういう目で見ると、まち全体がまるで微熱を帯びているかのようです。見ているこちらまで熱くなりました。

「わたしや、こまうた(困った)ことがある。むねに、くわんぎ(歓喜)の、あげたとき、これを、かくこと、できません」(昭和の妙好人 浅原才市(温泉津町小浜)の詩より)

私も、才市さんと同感です。次号も熱い「どがなかな」をお届けします!(H・M)

表紙



(写真上:現在の長久小学校)
(写真左:「おごよい」活動で風船ゲームを楽しむ子どもたち)

長久小学校は、大正12年に現在の位置に旧校舎が竣工、平成元年に現在の新校舎と体育館が竣工となりました。現在は、137人の児童と14人の教職員が楽しく学校生活を送っています。

基礎学力の定着を図るため、毎週水曜日には「計算スイスイ」、木曜日には「漢字モクモク」の取り組みを全校挙げて行っています。また、地域の皆さんから、本の読み語り、ミシンや英語活動、焼き物、グラウンドゴルフ等の指導、スクールガードパトロールなど、多方面で協力をいただいています。

近年は、子どもたち相互の好ましい人間関係の構築を目指して、カウンセリング活動や昼休みを長くしての全校ふれあいタイム、異年齢集団活動(おごよい班活動※)等に取り組んでいます。

※「おごよい」とは、長久小学校の伝統で「お:おいでよ」「ご:ごめんね」「よ:よかったね」「い:いけないよ」という合言葉であり、その精神を持って活動しています。学校の前の国道9号には、平成8年に「おごよい橋」という歩道橋ができました。

発行 / 大田市役所総合政策部地域政策課 TEL:0854-82-1600 FAX:0854-82-6667

〒694-0064 島根県大田市大田町大田口1111番地 E-mail:o-tiiki@iwamigin.jp http://www.iwamigin.jp/ohda/

この情報誌は、「ふるさと情報ネットワーク事業」に登録いただいた方にお届けします。皆さんの家族や友人、知人の方をご紹介ください。